

## IT-9-24

# Human Capital Development - 2

令和6年12月3日 - 13日

担当者：中山律子

### <研修内容>

本プログラムは、日本企業で実績のある人事制度・施策・事例を学ぶことで、中間管理職を対象とした人財マネジメントの設計力・運用力を養成することを目的としています。参加者は、日本における人財マネジメントの歴史的変遷と現状を学び、自国との比較を通じてメリット・デメリットを理解し、課題を議論することで、最終的に人財育成の発展・向上と人財マネジメントの実現に貢献します。

### <実地研修先>

オムロン京都太陽、京セラ、出光興産 千葉技術センター、デロイト・トーマツ

### <参加国> 10ヶ国 / 合計12名

アゼルバイジャン、インドネシア、カザフスタン、リビア、オマーン、ペルー、サウジアラビア、タイ、アラブ首長国連邦、ベトナム

